



ごあいさつ

第8回金沢八景カヌーレース
大会会長 黒川 勝

今年も金沢八景カヌーレースの季節がやってまいりました。選手のみなさんのご健闘をお祈りいたしますとともに、海の公園を管理する横浜市緑の協会様、漁業組合や釣り船組合の皆様、ご協賛いただいた各社・団体など関係者の皆様には安全・安心で楽しい大会にご協力いただき感謝申し上げます。

海の公園から野島を回り、平潟湾の弁天島で折り返し、海の公園に戻ってくる約7キロのレースは、天候が良ければ東側は東京湾を行き交う船舶や千葉のなだらかな山並みや、西の奥には遠く富士山も見える風光明媚な景色を楽しめ、内海なので大きな波やうねりもないオーシャンレースが本大会の特徴です。海に面した大都市横浜で砂浜をスタート＆ゴールにしてカヌーやSUPといったマリンスポーツが楽しめる海面は金沢区以外にはありません。初心者から経験者まで多くのみなさんに楽しみながらも競っていただけるレースを満喫してください。

また、金沢区内にはアナゴや太刀魚、海苔など江戸前の海産物を出す飲食店も多くあります。ご自分のごひいきのお店など見つけていただくのも楽しいかと思います。早朝にカヌーを楽しんでから仕事に行くとか、思い立ったら目の前に海があっていつでも家族でカヌーに乗れるというライフスタイルを送ってみたいなら、ぜひ金沢区に引っ越すことも検討してみてもいいかもしれません。

大会を運営するNPO法人横浜金沢カヌークラブのみなさんは、年間を通じてカヌーの練習や体験・指導などの活動を行っており、子供から大人まで毎週末にはカヌーを楽しんでいます。貴重な金沢区の海面で、漁業者や釣り船、ウインドサーフィンやプレジャーボートなどとの共存共栄と安全・安心を考え、関係者間の調整や海のレジャーを楽しむためのルール作りにも取り組まれています。

横浜の中心部から30分、都内からも1時間程度で来ることが出来て参加できる「金沢八景カヌーレース」を楽しんでいただくとともにぜひリピーターとして毎年参加していただきますことをお願い申し上げてご挨拶とさせていただきます。

